



広報

みんなでつくる、未来へつなぐ。あふれる笑顔、びらとり。

びらとり

No.745

2025.

6



5月30日 第55回平取中学校体育祭「大縄跳び」

平取町を豊かに！ふるさと納税が応援します！

ふるさと納税 ～令和6年度実績報告～



平取町ふるさと納税返礼品ランキング
(令和6年度)

順位	品名	寄附金額(円)
1	「ニシパの恋人」 トマトジュース 無塩	92,912,500
2	米(ゆめぴりか・ななつぼし)	55,682,000
3	ラム(漁火成吉思汗、ラムスライス、ラムしゃぶ等)	48,608,500
4	びらとり和牛(ステーキ、カルビ、すすき焼き、しゃぶしゃぶ等)	22,086,000
5	幌尻岳ガイド付きプレミアム登山	20,450,000
6	ゆめの大地四元豚(バラ、ロース、切落とし等)	14,448,500
7	びらとり和牛・黒豚ハンバーグ	11,599,000
8	「ニシパの恋人」 トマトジュース 有塩	7,454,500
9	アイヌ工芸品(イタ、タンブラー、マグボトル等)	5,398,000
10	びらとりハム(ハム、ボロニアソーセージ等)	3,771,000

あなたのアイデアを返礼品に！ 新商品を受付しています！

寄付をいただいた方々への返礼品は、主に町の特産品が人気となっていますが、自慢の商品をふるさと納税をきっかけに全国に向けてPRしてみませんか。また、平取町の特色をいかした返礼品を開発したいとお考えの方はいませんか。

北海道の返礼品では、圧倒的に海産物が人気を集めていますが、食べ物など商品だけではなく平取町の自然や魅力を活かした体験型の返礼品などさらにまちづくりを応援していただけるようなユニークなアイデアや商品を受け付けていますのでお気軽にご相談ください。

●お問合せ・お申込み
観光商工課 ふるさと応援係 ☎ 3-7703



寄附件数 12,810件
寄附総額 2億8,846万400円

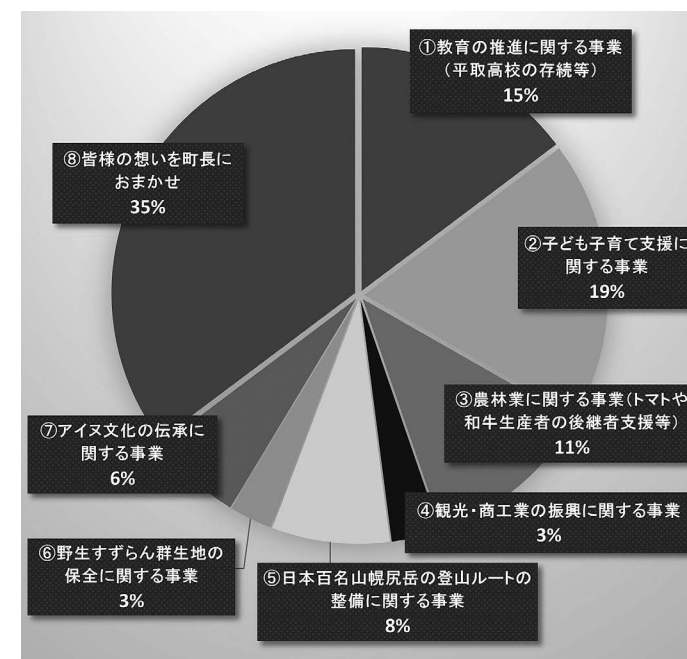
令和6年度に、全国の皆様から応援いただいた寄附件数は12,810件、寄附金額は2億8,846万400円で、前年比2倍以上となりました。温かいご支援をお寄せいただいた全国の皆さまに心から感謝申し上げます。

応援していただいた「ふるさと納税」の使い道については、①教育の推進に関する事業(平取高校の存続等) ②子ども子育て支援に関する事業 ③農林業に関する事業(トマトや和牛生産者の後継者支援等) ④観光・商工業の振興に関する事業 ⑤日本百名山幌尻岳の登山ルートの整備に関する事業 ⑥野生すずらん群生地の保全に関する事業 ⑦アイヌ文化の伝承に関する事業 ⑧皆様の想いを町長におまかせの8つ中からご希望を伺い、町が推進する事業に活用しています。

いただいた寄附金は、「平取高校魅力化プロジェクト事業」、「幌尻岳の登山ルート整備事業」、「野生すずらん群生地整備事業」などへ貴重な財源として大切に活用させていただきます。皆様のご支援を有効に活かし、より魅力あるまちづくりに努めていきます。

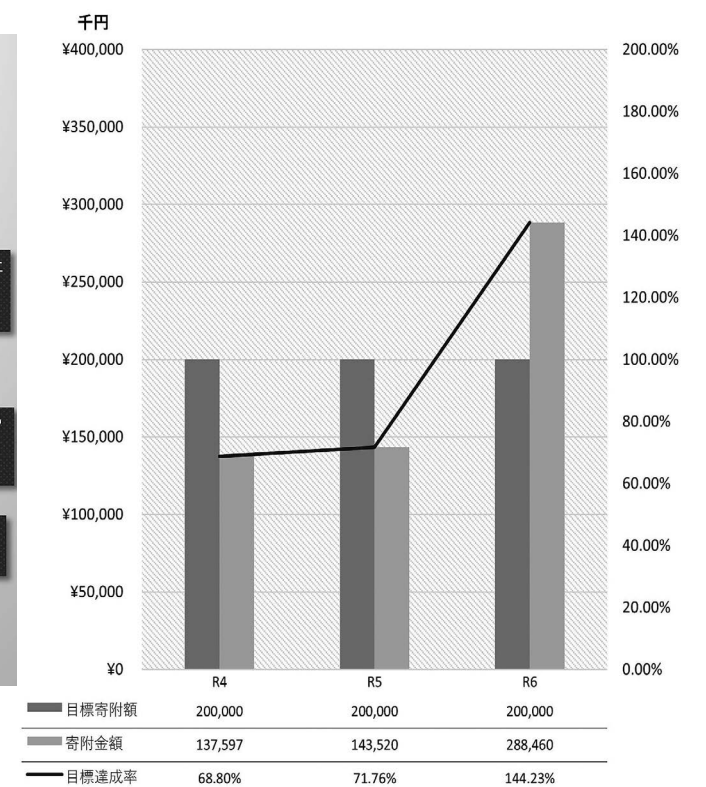
令和7年度は、目標である寄附金額3億円以上の達成を目指し、生トマト、トマトアイス、鹿肉ジンギスカン、クラフトジン「PORO SIR」、寒締めハウレン草など、平取町ならではの新品も取り入れ、応援してくださる皆さまにお届けできるよう一層努力していきます。町外にお住まいのご親戚や友人・知人の方々にもぜひお勧めください。

ふるさと納税 使い道 寄附金額ごと内訳



※クラウドファンディング型ふるさと納税も含む

ふるさと納税 寄附額 3カ年比較





除草ボランティア



5月20日(火)、あいにくの雨の中、平取建設協会、鶴川沙流川河川事務所、平取高校、環境市民団体エコ・ネットワークなど約90名により、観賞路から見える雑草の除去作業を行いました。

多くの方のご協力により、寒さによって開花時期が遅れていたすずらの生育も促され、美しい景観がより際立つ環境となりました。

観賞会に向けて、たくさんの方々にご協力いただきました !!



“金平糖”包装作業

びらとり観光協会は、新商品として「すずらん」をイメージした赤(種)・白(花)・緑(葉)のカラーで金平糖を作りました。観賞会の売店で販売するため、ビン詰めの金平糖を平取かつら園デイサービスの皆さんが、一つ一つ丁寧に包装してくださいました。

～初夏の風物詩～ 第34回 YOSAKOIソーラン祭り



6月4日(水)～8日(日)に開催されたYOSAKOIソーラン祭りに今年も平取義経なるこ会が出場し、各会場で躍動感あふれる演舞を披露しました。出場回数も28回となり、参加常連チームのひとつです。

今年で結成30周年を迎え、日高管内唯一のチームとして、笑顔で元気に力強く踊って祭りを盛り上げました。

すずらん観賞会 2025 開催



5月24日(土)から6月1日(日)まで、芽生すずらん群生地で「すずらん観賞会」が開催されました。例年よりすずらの生育が遅れる中での開催となりましたが、初日から多くの方が訪れ、会場に広がるすずらの香りを楽しんでいました。根付きすずらの配布を待つ列は会場外まで伸び、配布開始から15分ほどで予定本数に達する人気となりました。



創業 60 周年 地域に感謝を 小林組・大基 500万円寄付

株式会社 小林組・大基（代表取締役 小林 史明氏）より、創業60周年を記念して、500万円のご寄附をいただきました。

昭和40年に土木建築請負業・小林組を創業、昭和43年に株式会社小林組を設立以来、地域の振興、社会貢献活動にご尽力されています。

このたび、「地域の皆さんに支えてこられた感謝の気持ち」として、5月16日(金)に小林社長から遠藤町長へ手渡されました。



株式会社 米澤電気商会 企業版ふるさと納税

6月17日(火)、株式会社 米澤電気商会（代表取締役 山本 敦子氏）より、ご寄附をいただきました。

このご寄附は、8月9日(土)開催の「こども万博 in 平取」事業に活用させていただきます。

※こども万博

「こどもの夢を応援する1日」をテーマに、2022年から全国各地で開催。「夢スピーチコンテスト」や「お仕事体験&ワークショップ」、「こども縁日」などを通じ、子どもたちの夢を応援し、「生きる力」を育みます。北海道では、2023年、2024年に鹿追町で開催され、平取町は道内2か所目。



台湾 花蓮県萬榮郷と友好交流協定



締結式に出席した粘 信士 台北駐日経済文化代表処札幌分処長（中央）

台湾花蓮県萬榮郷と平取町は、農林業、教育・文化、観光など双方の地域発展に向けた意義ある連携が築かれるよう、5月26日(月)に友好交流協定を締結しました。

昨年10月に台北駐日経済文化代表処札幌分処の粘処長が平取町を訪れたことがきっかけで、「自然豊かで歴史ある地域であること」「農業をはじめとする一次産業を基幹とし、豊かな物産に恵まれていること」「少数民族の文化継承に力を注いでいること」などが共通する平取町と萬榮郷の友好交流協定の締結に向けた取り組みが進められ、この度、協定締結にいたり、萬榮郷とオンラインで締結式が開催されました。

アリゾナ大学・ハワイ大学 アイヌ文化体験 in びらとり



アリゾナ大学とハワイ大学で先住民族政策を学んでいる学生12名（ほか教員6名）が、6月3日(火)～4日(水)にアイヌ文化体験研修で平取町を訪れ、博物館やすずらん群生地の見学、二風谷で木彫りやアイヌ伝統料理、古式舞踊を体験しました。

この研修は、旅行会社関係者向けFAMツアーに実証的に組まれ、今後は国内・海外からの大学生を主に二風谷を中心とするアイヌ文化のキャンパスとして積極的に受入れを行い、国内外からの誘客に取り組んでいきます。

《まちの政策》 町議会行政報告

6月19日(木)に第6回町議会定例会が招集され、行政報告および議案が審議されました。行政および教育行政報告の概要をお知らせします。

行政報告

観光イベント用品の盗難

観光商工課が保管する各種イベント用品の一部が、盗難の被害を受けました。6月2日(月)、すずらん観賞会終了後の片付け作業時に発覚し、充電式プロワイヤ等数点のイベント用品が紛失していました。現在、門別警察署で現場検証などにより、捜査中となっています。

教育行政報告

町内小中学校の状況

町内小中学校の入学式は、4月8日(火)に実施され、児童生徒数は307名となっています。教職員体制は、校長3名はじめ教頭・一般職員の異動と町単独採用教員1名、特別支援教育支援員13名、外国語指導員2名を配置しています。

また、今年度もスクールカウンセラーを採用し、専門的な知識を持つ者として、学校や保護者に対し、配慮が必要な児童生徒への支援等のアドバイスを行うところと決めています。小学校6年生と中学3年生を対象とした全国学力学習状況調査につきましては、4月15日(火)に実施されました。各学校は、子ども達にとって必要な学力（学力的・身体的・精神的・社会的）を主体的に教育活動を実施し、校長を中心とした教育活動を展開しているところです。



びらとり義経塾については、昨年度は登録だけして通塾をしない生徒の割合が多い実態があったため、3月に保護者対象の説明会を実施し、「目標をもつて学習に取り組む努力する生徒」の入塾を求めました。今年度5月末現在、中学生36名、高校生21名の登録があり、生徒数は減りましたが、通塾状況は良好です。今後、活用状況等を見極めながら公営塾のあり方を検討していきます。

部活動の地域移行

部活動の地域移行に関わっては、昨年度から日高町と協議を重ね、令和7年度中に両町で地域クラブ本部を立ち上げ、両町が連携し、祝日の活動は、指導者や協力者などが整備された競技団体から、随時、学校部活動から地域活動に移行していく計画となっています。合同チームで活動していた平取中学校野球部については、中体連野球大会参加に制限があるため、4月に日高・振内中・平取中・富川中・門別中5校の教員・指導者・保護者の協力を得て、先行して「日高西部ベースボール地域移行クラブ」を設立し大会に参加しています。

公営塾「びらとり義経塾」

今後の振内中学校

課題として、スポーツ庁・文化庁の度重なる方針転換、地域の負担軽減など、平取町を含む北海道全域で共通した課題が山積している状況です。今後も日高町と連携協力した取り組みを慎重に進めていきます。

博物館活動

文化財課では、博物館など全施設開館し、沙流川歴史館では企画展「過去から今へー平取の発掘とまちづくりー」を開催し、移動展を行いました。また、6月22日(日)に「マンロー先生を偲ぶ会」を二風谷旧マンロー邸前庭で実施します。

平取町の皆さんに知ってほしい

地域みらい 留学生 のおはなし

ようやく平取町でも、鳥のさえずりが耳に心地良い季節になりました。念願の畑作業ができる季節を迎え、都会では経験ができない「土に触れる時間」を留学生は楽しんでいます。ぜひ平取町の皆さま、寮に見に来てください！！畑指導もよろしくお願いします。

平取町一大イベント「すずらん観賞会」にもお手伝いにお邪魔しました！今後ともよろしくお願いいたします😊

家庭菜園部始動！



畝づくり



女子寮花畑



スズラン群生地



除草作業



SNSでも地域みらい留学生の日常生活や学校生活を発信しています！
たくましくも元気に成長していく学生たちにエールをお願いします。

高校魅力化コーディネーター
土佐・飯塚

平取町の皆さまからの

ご意見 ご感想 企画提案

などございましたら、

✉ coordinator.biratori01@gmail.com

こちらまでお願いします！

まちのひろば

5/28 シニアエプロンサークル

60歳以上の男性であれば、誰でも参加できる男性だけの料理サークル「シニアエプロンサークル」が、今年度は5月28日(水)に1回目を開催し、野菜を使ったアスパラのベーコン炒めなどを作りました。食事中は野球や最近の出来事などのお話をしながら、楽しく食事をしました。

このサークルは、奇数月の最終水曜日に定例開催し、毎回500円のワンコインでみんなで食べたいものを決め、食材を買いに行き、調理をします。

料理に関心のある男性の方、参加をぜひお待ちしております。



6/7 びらとりふれあい子ども食堂

びらとりふれあい子ども食堂（代表 三塚みよ子氏）が、6月7日(土)に苧菜多目的センターで開催され、たくさん子どもたちや地域の方々、平取高校生もボランティアで参加し“白と杵”で餅つき体験が行われました。

子ども達は交代でべったんべったんと上手に杵を打ち、つきあがったお餅をおしるこやきな粉餅にするなど、つき立てのお餅のおいしさを満足気に味わっていました。



6/13 特殊詐欺・空き巣被害啓発運動

頻発する悪質な特殊詐欺や留守を狙った盗難などを未然に防ぐため、6月13日(金)に平取高校生が、校舎周辺の町営住宅の住民に啓発グッズを配布し、防犯対策を呼びかけました。

怪しいグループや知らない人からのLINE、お金などの投資勧誘などには応じないようにチラシを手各戸を回りました。

対応された方々も「気をつけていますが、危ないね」と真剣に生徒の説明を聞いてくださいました。



6/16 平取町家畜共進会

第45回平取町家畜共進会が6月16日(月)、平取家畜市場（小平）で開かれ、乳用牛4頭、肉用牛25頭が出品されました。

審査員が毛並みや骨格、肉の付き具合、乳房の発達などを評価しました。各部門の優秀賞のなかから次の2頭が最優秀賞に選ばれました。

◇肉用牛の部

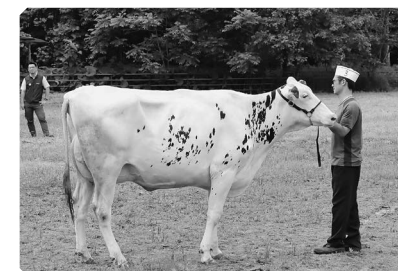
めい号 日高町 松本 敏幸氏

◇乳用牛の部

ハッピーライブ クラツク

ロクシー ショウタイム号 (写真中央)

芽生 長谷川 恵美氏



教育委員会からのお知らせ



芸術観賞ツアー

「あさひかわ菓子博」「新・山本二三展」

6月7日(土)、参加者29名で「あさひかわ菓子博」と「新・山本二三展」を鑑賞しました。菓子博は、お菓子の祭典として約4年に1度開催される全国菓子大博覧会で、北海道開催は57年ぶりです。想定をはるかに超える来場者で大混雑し、また途中で雨も降り「楽しみにしていたので残念」という声がありました。

旭川美術館の「新・山本二三展」は、アニメ映画などの背景を描いてきた山本二三の特別展です。「もののけ姫」など知っている映画の場面を背景美術の観点から鑑賞しました。滅多にふれることのない展覧会に参加され、楽しい充実したツアーとなりました。



早く走りたい！令和7年度「走り方教室」開催

5月18日(日)、令和7年度「走り方教室」を開催しました。今年度も、トップアスリートから地域の子もたちまで、幅広い世代にスポーツの魅力を伝えている「北海道ハイテクACアカデミー」より3名の講師を迎え、走り方の基礎や速く走るためのコツを教えてくださいました。

当日は、身体の弾ませ方や地面の蹴り方、スタートダッシュの方法などを実践的に学び、子どもたちは楽しみながらトレーニングに取り組みました。

運動会・体育祭シーズンを目前に控え、多くの応募をいただいた本教室は、子どもたちの成長を感じられる中、無事に終了することができました。



第41回 振内町民ラジオ体操 100日大会がスタート！

今年で41回目を迎える「振内町民ラジオ体操100日大会」(共催:振内自治会・振内スポーツ協会)が始まりました。

初日となった5月24日(土)は、早朝にもかかわらず多くの方々が集まり、さわやかな青空のもと、元気いっぱいに体操を行いました。

ラジオ体操は、5月24日(土)から8月31日(日)までの100日間、毎朝6時30分から振内支所前で実施しています。日頃の運動不足が気になる方や、朝の時間を有効に使いたい方にとっても、ぴったりの機会です。ラジオ体操で、すっきりとした1日をスタートさせてみませんか。開幕までの100日間、皆さまのご参加をお待ちしています。



開始の挨拶
奥村 自治会長

元気よく
それ！1・2・3！



中学校体育大会終了！ 生徒の躍動に期待！

5月末から6月中旬にかけて、町内の小・中学校で運動会、体育大会が開催されました。6月号では、中学校の体育大会の様子をお知らせします。

5月30日(金)には平取中学校で、5月31日(土)には振内中学校で体育大会が開催されました。平取中学校では、たくさんの保護者の声援の下、生徒一人一人が取り組みの成果を発揮していました。

振内中学校では、昨年度から複式学級となり、教職員の人数が少ない中、地域の方々の応援と協力により、今年も実りある大会となりました。

中学校では、これから日高地区中体連大会に向けて、体育系の部活動が最も活発な時期となり、7月3日(土)、4日(日)には管内各地で中体連球技大会が行われます。各生徒が、これまでの学校生活の取り組みで培った粘り強さやチーム力を発揮し、さらに飛躍することを期待しています。

平取中学校 生徒会年間テーマ
「新風」～ア ニューウィンド～

振内中学校 体育祭スローガン
「挑戦無限 One For All, All For One」



トラック種目「男子 800M」



全員リレー



団体種目「マジでラッキー！ナイスキャッチ！」



団体種目「足の引っ張り合い」

放課後子ども教室「モイモイケ」開催



5月29日(木)、紫雲古津地区の放課後子ども教室の活動時間を使って、レクリエーション「モイモイケ」を実施しました。「モイモイケ」とはアイヌ語で「動く」ということを意味しており、今回は「ハイハイ鬼ごっこ」と「大縄跳び」の2種目を行いました。

ハイハイ鬼ごっこは、移動可能エリア内に障害物を置き、見通しが悪い中を進むため、鬼がどこにいるかわからないドキドキ感を味わいながら、体全体を使った運動で汗だくになって一生懸命に取り組んでいました。

「共に支え合い」後期高齢者医療制度

●対象者

- ・75歳以上の方
(75歳の誕生日から加入。今まで加入していた健康保険からは脱退することになります。)
- ・65～74歳で一定の障がいのある方
(申請し、北海道後期高齢者医療広域連合の認定を受けた日から加入。)

●保険料

後期高齢者医療制度では、2年ごとに保険料率の見直しをすることになっています。
令和6・7年度の保険料率は次のとおりです。

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{均等割} \\ \hline 52,953 \text{ 円} \\ \hline \end{array} + \begin{array}{|c|} \hline \text{所得割} \\ \hline (\text{前年所得} - \text{最大 } 43 \text{ 万円}^{※1}) \times 11.79\% \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|} \hline \text{1年間の保険料} \\ \hline \text{限度額 } 80 \text{ 万円} \\ \hline \end{array}$$

※1 前年の所得金額により控除額が異なる場合があります。

▶世帯の所得に応じて軽減があります。

均等割の軽減・・・被保険者と世帯主（被保険者以外も含む）の所得の合計で判定します。

所得が次の金額以下の世帯	軽減割合	年間の均等割額
43万円＋10万円×（給与所得者等の数－1）	7割軽減	15,885円
43万円＋（30万5千円×被保険者数） ＋10万円×（給与所得者等の数－1）	5割軽減	26,476円
43万円＋（56万円×被保険者数） ＋10万円×（給与所得者等の数－1）	2割軽減	42,362円

※給与所得者等とは、以下のいずれかに該当する方となります。

- ・給与等の収入金額が55万円を超える方
- ・公的年金の収入金額が125万円（65歳未満の場合は60万円）を超える方

新しい 資格確認書・資格情報のお知らせ は 郵送でお届けします。

- ・現在お使いの保険証・資格確認書の有効期限が令和7年7月31日をもって満了となるため、8月以降は使用できなくなります。新しい資格確認書は7月中に送付します。お使いの保険証・資格確認書につきましては町民課窓口へお返しいただくか、細かく裁断して破棄してください。
- ・国民健康保険に加入されている方は、保険証として利用登録されているマイナンバーカード（以下マイナ保険証）をお持ちの方は資格情報のお知らせ、お持ちでない方へは資格確認書を交付します。
- ・後期高齢者医療保険に加入されている方は、マイナ保険証の保有状況に関わらず、令和8年7月末まで暫定的な運用として一律で全加入者へ資格確認書を交付します。

▶被用者保険の被扶養者だった方の軽減

後期高齢者医療制度に加入する前日に被用者保険の被扶養者だった方は、所得割がかからず、制度加入から2年を経過する月まで均等割が5割軽減となります。

※所得の状況により均等割の7割軽減に該当する場合は軽減割合の高い7割軽減が優先されます。

▶保険料の納め方について

保険料の納め方には、年金から保険料が引落される『特別徴収』と、口座振替や窓口で直接納付をする『普通徴収』があります。現在、年金から引落しされている『特別徴収』の方については、『口座振替』を選択することもできます。『口座振替』へ変更を希望される場合は、申請が必要です。

▶保険料は税金の控除の対象になります

保険料は、所得税や個人住民税の社会保険料控除の対象となります。「年金引落とし」によって納めている場合は、本人のみの控除対象となりますが、口座振替によって支払った場合は、本人以外のご家族の控除対象とすることもできます。

※保険料の納め忘れによる未納が長期に渡り続きますと、医療費の全額を一時的に負担してもらう場合があります。もう一度、納付状況につきましてご確認くださいませようお願いします。

▶保険料の減免及び一部負担金の免除について

災害、失業などによる所得の大幅な減少、その他の特別な事情で生活が著しく困窮し、保険料及び一部負担金を納めることが困難な場合は、申請をして認められると保険料の徴収猶予や減免、一部負担金のお支払いを免除、減額または猶予を受けられる場合があります。

●医療費の負担について

次のような場合は、医療費を一度全額お支払いいただき、窓口で申請し、認定されると本来の医療費自己負担分（1割～3割）以外が療養費として支給されます。

- ① ギプスやコルセットなど治療用装具を購入したとき
- ② やむを得ず保険証を提示できずに診療を受けたとき
- ③ 医師が必要と認めたあんま・はり・きゅう・マッサージ・柔道整復を受けたとき
- ④ 海外で診療を受けたとき

●高額療養費・高額介護合算療養費制度について

1カ月の医療費の自己負担額が限度額を超えたとき、超えた額が『高額療養費』として支給されます。初回到口座の申請をしていただくと、以降生じた高額療養費が自動的に振り込まれます。また、同じ世帯の被保険者が、1年間に支払った医療保険と介護保険の自己負担額の合計が限度額を超えたとき、超えた額が『高額介護合算療養費』として支給されます。支給の対象となる被保険者の皆さまにはお知らせしますので該当した場合は申請をしてください。

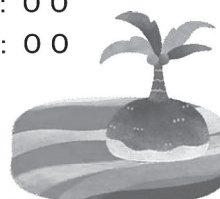
◇申請先 町民課 保険医療係（ふれあいセンターびらとり内）
役場支所（振内支所・貫気別支所）

◇お問い合わせ 北海道後期高齢者医療広域連合（電話011-290-5601）
町民課 保険医療係（電話4-6113）

図書館へいこう

○開館時間 火～金曜日 9:30～18:00
土・日曜日 9:30～17:00

○休館日 月曜日・祝日
※月曜日が祝日の場合は、
その翌日も休館



新着図書

★他にもあります
★オンラインで検索できます

【一般書（小説・エッセイ）】

『温泉小説』／朝比奈あすか
『皇后の碧』／阿部智里
『踊りつかれて』／塩田武士
『往来絵巻』／高瀬乃一
『なみまのわるい食べもの』／千早茜
『真実の幻影』／堂場瞬一
『生活』／町屋良平
『ヨシモトオノ』／吉本ばなな
『ラジオの、光と闇』／高橋源一郎
『なぞとき赤毛のアン』／松本侑子
『フェアリー・テイル』上下／ステイーヴン・キング

【児童書】

『みんなをつなぐアイヌの糸』／横塚眞己人
『地下室の日曜日 ゆめのこうきゅうマンションだ！』／村上しいこ
『読書感想文が終わらない！』／額賀滯
『知ると楽しい!すしのすべて』／「すしのすべて」編集部
『ずかん石積み』／真田純子

【一般書（その他）】

『ルポ人が減る社会で起こること』／工藤哲
『ネット炎上事例 300』／小林直樹
『宇宙の謎に迫る！中学生からわかる現代天文学』／島袋隼士
『新夏山ガイド 4 日高山脈・夕張山地』／長谷川哲
『推し活大全』／NHK「あさイチ」制作班
『ちくわファンクラブ』／藤井恵
『岩合光昭の世界ネコ歩き ヨーロッパの空の下』／岩合光昭
『102 歳、今より元気に美しく』／堀野智子

【絵本】

『おはなのおはなし』／たかどのほうこ
『ちいさなかくれんぼ』／松永悠一郎
『どきどきかくれんぼ』／竹下文子・文 鈴木まもる・絵
『どこまでいくの』／村中李衣、近藤薫美子
『ひげじいさん』／長谷川義史
『山に登る』／星野秀樹

★★★ 図書ワゴン運行予定 ★★★

■次回 7月3日（木）

【振内地区】 10:00～12:00 山の駅ほろしり館
【貫気別地区】 14:00～16:00 貫気別生活館

■貸出期間は次回の巡回日までになります。

■毎月第一木曜日に運行します。

■貫気別支所・振内支所（青少年会館）で返却できます。



図書館カレンダー

7月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

図書ワゴンについてのお知らせ

「図書ワゴン」とは、図書館から遠い地区の利用者の皆さまへ、遠隔地サービスとして月1回図書館の本を持って行き、その場で図書の貸出を行っている事業で、毎月最初の木曜日に運行しています。

《図書ワゴン会場》

- 振内地区（山の駅ほろしり館）
- 貫気別地区（貫気別生活館）

毎号このページの左下に運行予定を掲載していますので、時間に合わせてお立ち寄りください。

貸出期間は次の巡回日までとなりますので、通常より少し長く借りることができます。

前日までに申し込みがあれば「この作家の本が読みたい」「手芸の本を何冊か借りたい」などのリクエストにも対応が可能です。

※「利用者カード」をお持ちください。



●オンライン予約ができます●

「ログインパスワード」は図書館のカウンターで発行しています。

【お問い合わせ】平取町立図書館

□ 電話 01457-4-6666
□ FAX 01457-4-6871
□ メール risu2@guitar.ocn.ne.jp

■Web ■携帯



びらとりの食を学ぶ・体験する教室 “びらとり食育クラブ”

令和4年度からスタートしている平取町食育推進計画の実践的取組事業の一つ『びらとり食育クラブ』は、町内の小学生から高校生とその家族を対象とした食の学びと体験教室です。

昨年度より、栄養の話・調理実習・試食だけでなく、平取町の基幹産業である農業体験を加え、さらに子どもたちの食の体験を広げた内容となっています。



昨年度は「寒締めほうれん草収穫体験」 今年度は「大豆の収穫・味噌づくり体験」に挑戦!!



令和6年度は、紫雲古津の農家さんのご協力で、今年1月に寒締めほうれん草の収穫体験をしました。令和7年度は、去場の農家さんと貫気別の味噌づくりグループに協力していただき、大豆の収穫・味噌づくり体験とさまざまな味噌料理に挑戦する一年を予定しています。

子どもたちの食を通じた健康と生きる力を育む、素敵な体験ができる教室をめざしています。

平取町食育推進事業公式 YouTube チャンネルをご活用ください!!

平取町で働く栄養士たちが、生活習慣病予防・朝食習慣の啓発のために考えたレシピ紹介やびらとり食育クラブの取り組みが紹介されている平取町食育推進事業公式 YouTube チャンネルがあることをご存じでしょうか。

カロリーを抑えたヘルシーメニューや食物繊維たっぷりメニューなどが紹介されています。普段の食事づくりにお役立てください。

動画閲覧と一緒に、チャンネルの登録をよろしくお願いします。



ヘルシー食育推進事業～親子でお弁当づくり参加者募集～

8月8日（金）に実施される高齢者の介護予防を目的とした運動教室“まる元”の参加者に対し、平取高校トマトクラブ考案の「ヘルシー弁当」をつくり試食交流会に参加してくれる親子を募集します。

【募集内容】

■日時■ 8月8日（金） 9:00～14:00

■参加費■ 無料

■場所■ ふれあいセンターびらとり

■内容■ ヘルシー弁当づくり（調理）

■対象■ 小学生以上のお子さんと保護者の方

まる元参加者と試食交流会

■定員■ 5組（10名程度）

■申込〆切■ 7月10日（木）

■問合せ・申込先■ 保健福祉課 保健推進係（ふれあいセンターびらとり） ☎4-6112

檜の実俳句会

トワトワトしずかな森をひとりきり（狐の足音）
 山吹やひとかたまりの林の糞
 栗の花揺れて匂いも空に舞う
 草原に親に寄り添う仔馬かな
 目覚ましの如きに郭公カッコーと
 入院中W i F i利用夏の夕
 郭公とトイレモンライケ夏の夕（畑仕事をする）
 郭公やなりを潜めて高く鳴く
 郭公の声ころがして散歩する
 栗の花母の願いし道を生く
 見る限り真白く包み初夏の雨
 アカシアの花房揺れる北の街

朝田 雪萌
 遠藤 紫光
 加藤えい子
 川上八重子
 熊谷 厚子
 千葉 俊子
 長野 新一
 中村 節子
 西 希
 野口勢津子
 道政サツ子
 渡辺 正子

まちの人口と世帯数

		(前月比)
人 口	4,424 人	(9 人)
男	2,194 人	(11 人)
女	2,230 人	(△2人)
世帯数	2,414 世帯	(10世帯)

※令和7年5月末現在の住民基本台帳による

戸籍の窓口

ふるさと納税寄附

令和7年5月寄附件数・寄附金額

1,107件 19,634,000円

令和7年度累計

(4月1日～5月31日まで)

1,777件 34,866,500円

役場関係 電話番号

平取町役場
 総務課（代表） ☎ 2-2221
 まちづくり課 ☎ 2-2222
 アイヌ施策推進課 ☎ 2-2341
 観光商工課 ☎ 3-7703
 産業課 ☎ 2-2223
 農業委員会・土地改良区 ☎ 2-2695
 税務課 ☎ 2-2224
 出納室 ☎ 2-2225
 建設水道課 ☎ 2-2226
 議会事務局 ☎ 2-2227
 ふれあいセンターびらとり ☎ 4-6111
 町民課 ☎ 4-6113
 保健福祉課
 保健推進係・子育て支援係 ☎ 4-6112
 介護支援係・介護保険係 ☎ 4-6114
 児童館 ☎ 2-3026
 子ども発達支援センター ☎ 2-3400
 地域包括支援センター
 「ほほえみ」 ☎ 2-3700
 平取町教育委員会
 生涯学習課 ☎ 2-2619
 中央公民館 ☎ 2-2619
 町民体育館 ☎ 2-2749
 二風谷アイヌ文化博物館 ☎ 2-2892
 沙流川歴史館 ☎ 2-4085
 図書館 ☎ 4-6666
 役場振内支所 ☎ 3-3211
 役場貫気別支所 ☎ 5-5204
 平取町国民健康保険病院 ☎ 2-2201
 平取町社会福祉協議会 ☎ 4-2267
 平取町外2町衛生施設組合 ☎ 2-2024
 平取消防署 ☎ 2-2361



ホームページ
 QRコード